



制御不能です。

成人向
18歳未満

午前2時

四羽の使い魔に
呼び出され

衛宮邸

オ……エエエツ

カハツ……ア

じいさん!

下がりなさい
少年

煤煙!?

アッ……



それはかつての
彼女のよう



分かるか？
言峰

…鳩尾の辺りに
特に滞っている
ように見えるな

よろしい、
及第点だ

あの時の
泥か

それしか
考えられない
だろうな

んっ…

いっそ深く
掘めたらどうだ

生憎…！
もう少し生きて
あの子を見
守りたいんでね

どうする
つもりだ

一か所に過剰に
溜まった膿は
吐き出すが早い

車の
エンジンスロットルを
全開で吹かす要領で
魔力を解放するんだ

…と同時に私が
バックアップで
貴様に魔力の
供給を、か

話が早くて
助かるよ、
さあ始めよう

クッ



うっ……あ

あっあっ！

ふっ……うっ……あっ……



ふ……子供の為に生きていたい
だと？

かつて殺しに殺し、
私の心臓までも
あのように撃ち抜いて
おきながら何とも
勝手なものだ

いっそ
今ここで
私が！！
引導を
渡して
やっ
いの
だぞ

……言峰



あれから

君の望みは
叶えられた
かい？

これだから

衛宮

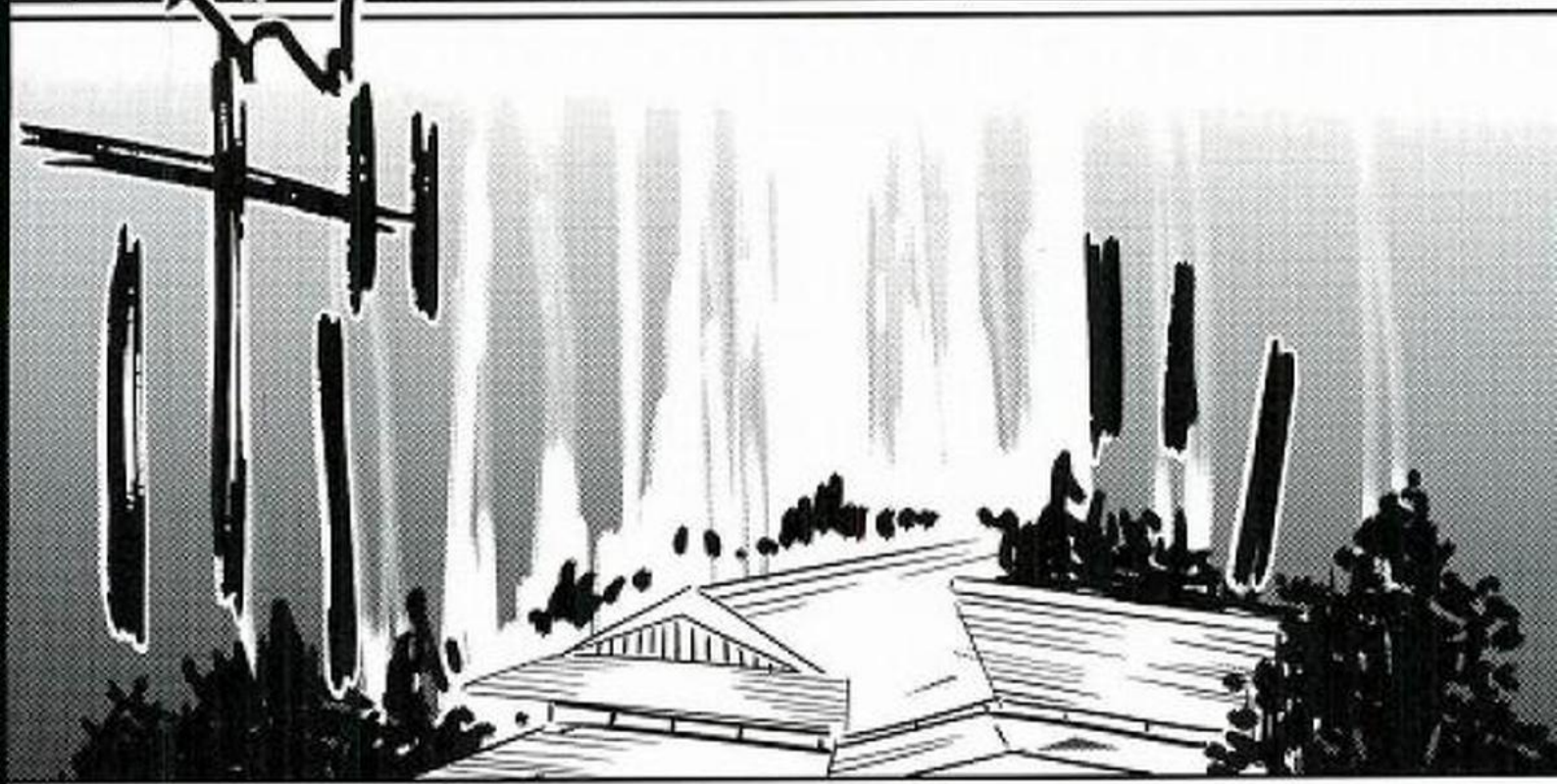
貴様とは…

ありがとう

僕もだよ、綺礼

会いたく
なかつたのだ

違う形で
出会いた
かつたぞ…！



チュン…
ピキキキキ…

チュン…

チュン

チュン

キキキ

スッキリ…



身体の調子は
どうだ!?

じいさん!



愉 悦!!

アアア
あの士朗
これは...



かくて衛宮切嗣の
人生はもう少しだけ
続く

恋愛は
自由だと
思うから

士郎!!!

じいさん
俺...

ちょっと後で
大事な話がある

僕はいつ
ホテルに戻った…？

……
……は……？

ぽー

ゆめ





そうか
街を歩いていて

誰か
後ろにいる…?



言峰綺礼!



それにしても

これは
外れそうに
ないな…!



さてどうする?
セイバーを
呼ぶか…



蘇生は
5ゴールドです

ずるずる

おお
勇者エミヤよ
酔っ払ってしまうとは
情けない(雑)

いや
どこの神父だお前!



思い出したが

なぜか急に倒れた貴様を
私がここまで
運んでやったのだ

なぜか?

最初に言っておく
私は今日
貴様に危害を
加える気はない

貴様も
無駄に礼祝を
使いたくは
あるまい？

どういふことだ

アサシンが脱落した以上
私は聖堂教会の
所属に戻る

締礼
お前は勤めて
休むことを知らぬ

今晚くらいは
羽目を外し
自分の時間にあてても
よからう

わかりました
ハメたり外したり
してきます

え、ちよ……!

……というわけで
気づいたら
お前を拉致ってた

なんかもう
いろいろ意味が
わかんない

それで
僕はなんで
様なんだい？

貴様は卑怯で
鬼畜だからな

武器の所持を
確認するのは
当然だろう

おま言う……!



衛宮切嗣
貴様にはこんなところで
私以外の者に
倒されてもらうては困る

なのになんだ
その疲れた顔は

なあ
そろそろ
帰して欲しい
んだけど

ぼそ

あんなに
疲れた顔
は久しぶり



ファーストフード
ばかりでは
栄養が偏るだろう



にがっ！

それは
胃汁です

わかるよ！



うえっ
口がバサつく



口を開けろ



まったく
わがままな
男だ



はっ

これで
いいか？



なんだか
知らないけど

僕の健康が
気になるなら
もう寝たい
んだけど



え...?

いや
これを解いて
出ていって
くれれば...



まあ
いいだろう



これはまた

すいふんと
大胆だな

え...?



ぐわん

!!



...



話を聞いて
ちよ...

回復には
一番だからな

おーい
おーい





そんなに
締めるな
ちぎれるぞ

3!!

それは...
ご愁傷さ...

パンパン



びくん

ズズ!

どしん

んんっ!



それじゃ
つまらんだろうが

1-1のさ行(笑)

ちなみに私は
治癒魔法も得意でね

貴様を
回復させに?

結局
何しにきたんだ
君は...

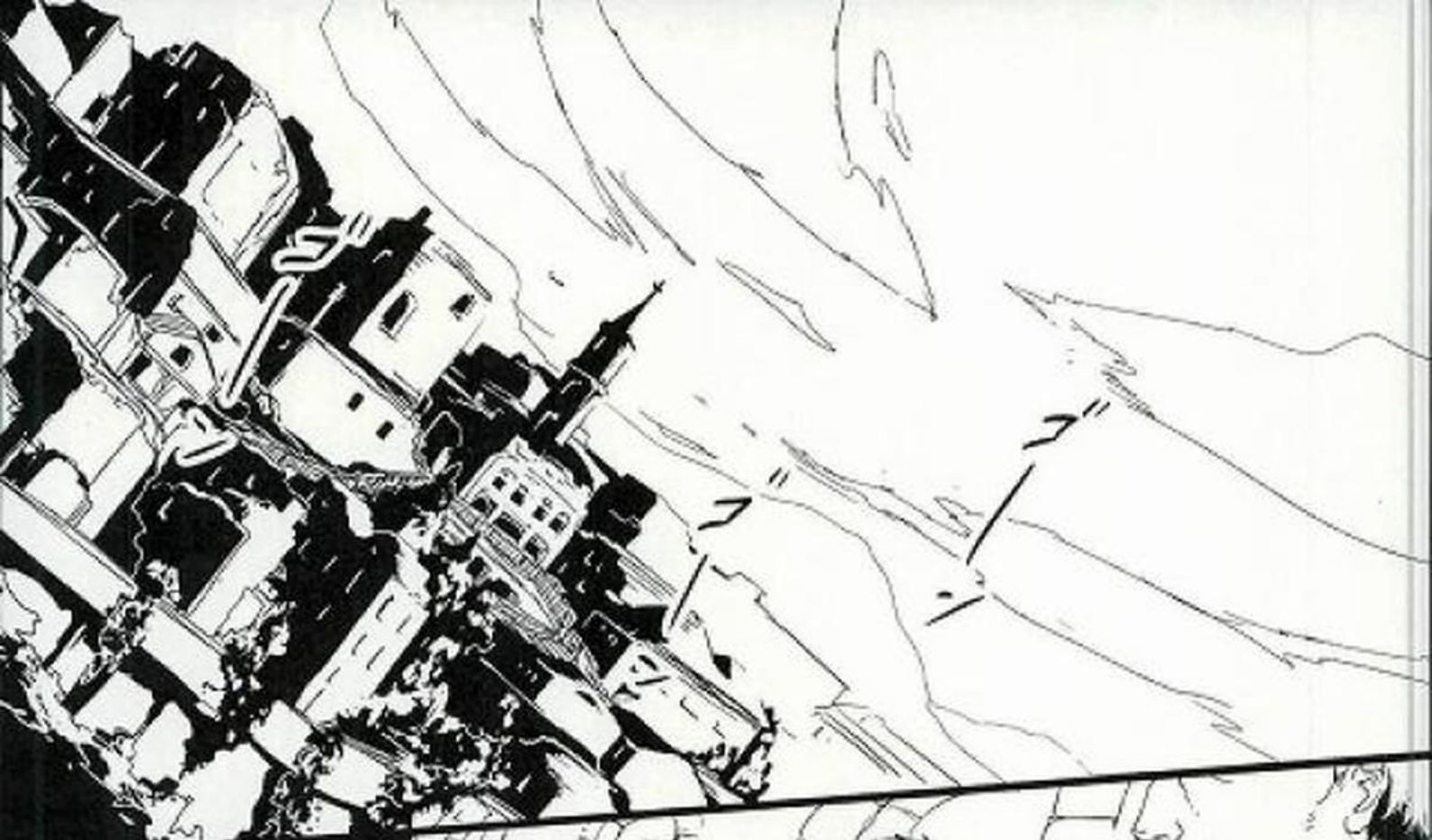
ほなせ!!
アホ焼
給は!

死ね!

えっ!
じゃ、最初から
それ使えば...

よけ
疲れたよ

びんまん



言峰綺礼が
教会での仕事を終え、



衛宮切嗣が何度目かの
イリヤ奪還に失敗した頃…



それは——————発動した。

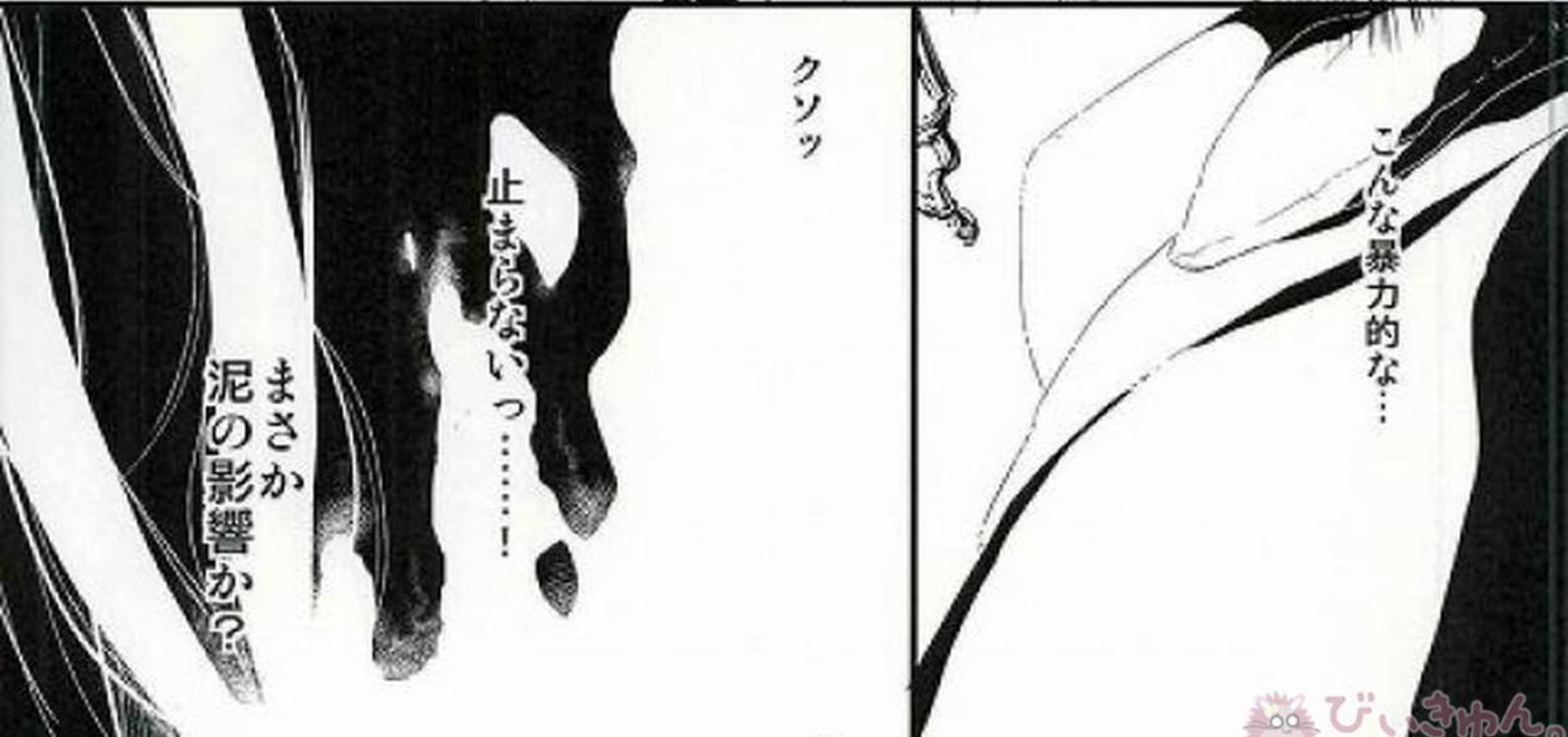
楽しげな女の歌声が聞こえた

懐かしい歌声、聞き覚えのない声



—何、だと……!?

心臓が……!





問わねばなるまい

何故このような事態に
陥っているのか

ムダよ 切嗣

だってソレは



二人で対の呪いだもの

アイリ……

いやコイツは違う

コイツは

あらっ

んもう
切嗣つたら……

ダメよー

ダメダメ

ア

二人一緒じゃなきゃ



これは解けないのよ



何でところに
顔突っ込んでくるんだ!!!

あむあむあむ...
まははももあむむ...
あ...
あ...
あ...
あ...

しや、しやへ、
喋るなッ...

チ



ちよつとだけ
治まった...?

あ...
...!

アッ
アッ



ぶっかけちゃったのは
悪かった謝る...けど！

だから喋るなって
言っただろ!?

グシッ

残念だけど
今の彼に貴方の声は
届いていないわ切嗣

!?

ごめんなさい切嗣

私どうしても
言切が見たくって

アイリ!?
いやアンリ!?!

ふたりの下半身が
暴走する
呪いを発動させたの

なんでさ!?

だから...

切嗣の魔力によって
暴走モードに入った彼は
ただひたすらに
本館の柱くま
切嗣を求める...

獣なのよ!!!!



元と大して
変わらない!!!!

この呪いを解く方法は
ただひとつ

クソッ

む

これは後から気づいた事だけど——

いつの間にかアイリは消えていて

けれど僕らには呪いの痕跡が色濃く残っていた

神父がこんな事していいのかとか

言いたいことは山ほどあったけど

どれ一つ声に出して言うことは出来なかった

370

スッ
スッ
スッ

スッ
スッ
スッ

スッ
スッ
スッ

スッ
スッ
スッ

スッ
スッ
スッ

どうした切嗣

発情期の雌猫のように
喘ぐのはもうお終いか？

それとも今更ながらに
羞恥でも感じているのか

いつもの呪いが
僕に襲いかかってきても
よさそうなのに

こんな時だけ静かなのか

もっとも
貴様のそのような姿を
見るのは
私にとって
非常に嬉しいものだが...

そういえばお前
今は僕の声は
届かないんじや
なかったっけ？

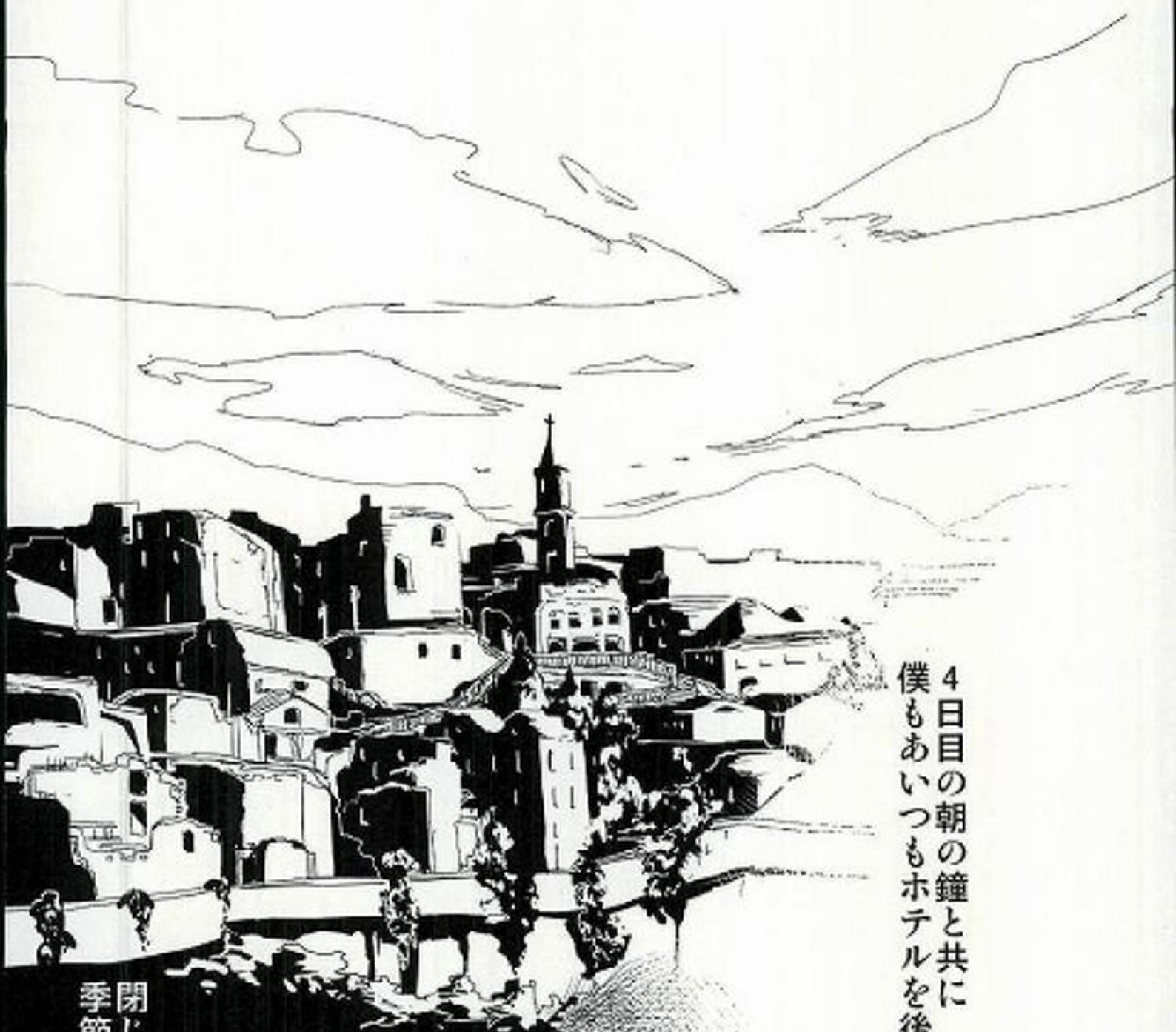
.....

.....

思い出したように
暴走するなっ!!!

その後呪いが解けたのは
何と3日後だったから驚きだ

3日間ずっと
こいつと過ごして



4日目の朝の鐘と共に
僕もあいつもホテルを後にした。

閉じこもっていた三日の間で
季節は随分と進んだようだった

制御不能です。
Fate/Zero { Kotomine.K x Emiya.K }
unofficial fanbook
NMe+U!